
不变

遊己

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不变

【著者名】

遊己
遊己

N6529D

【あらすじ】

不变だと思ってたものを否定された。不变を求められた。愛しい
彼に・・・。

変わらないといふこと

どんなに頑張つたって無理な事つてあるでしょ？

私はそれを知つてゐる。

だから無理なことは絶対にしない。

したつて無駄だから。

しんどいのは嫌いだし、人生どうせ生きるのであれば、楽していく
たいじゃない。

きっと大丈夫。

きっと上手く生きていける。

そう、思つていた。

まさかね、私が恋なんてするとは思わなかつたから。

愛しいなと思ったの。

初めて見たときから。

一瞬時が止まつたの。

私の周りだけね。

彼が笑えば私も嬉しい。

彼が泣けば私も悲しい。

自分の気持ちが他人に左右されるなんて思つてもみなかつた。

彼は私に絶対と言つ言葉がなんてものが無いということを教えてく
れた。

「絶対」も「必ず」も心意気の問題なだけで、現実には存在しない。
あるのは不安定な「現実」という名の「気持ち」だけ。

いつも不安定に揺れ動く気持ちを持つからヒトは人なんだ。
そう教えてくれたのは彼。

私は彼が欲しい。

でも、その気持ちも不变のものではない。

そう諭された。

そして彼は続けて私に言つた。

「俺は不变が欲しい」と。

勝手な人。

人には不变なんてものはないと言いながら、それでも不变を欲しいがるなんて。

人には存在しないと分かつてはいる不变を人に求めるのであれば、彼は人ではなくヒトを求めてはいるんだろう。

でのヒトではいやなのだとも言った。

あくまでも人が欲しいのだと。

人のありえるはずのない不变があることを証明し、それが欲しいのだと言う。

私は彼に不变を与えたと思った。

私の人生、それだけに費やしても構わない。

彼の望む物を与えた。

彼に笑ついてもらいたい。

何を投げ出しても構わない。

不变を、探しに行こう。

何が不变のかなんて分からぬ。

だつて今まで自分の気持ちが不变なのだと思つてきたのだから。それを打ち砕かれた以上、何が不变なのかなんて検討もつかない。考えた事すらなかつたのだから。

とりあえず、周りを良く見るようになつた。

人の話をよく聞くようにした。

何年たつても見つけると決めたのだから、あせらず、慎重に。

いろんな人に聞いた

「不变なものってなんですか?」

『結婚』

『恋愛』

『時間』

『愛』

そんな答えが飛び交う中、なぜかその一言が私の脳裏に引っかかつた。

『死』

いろんな言葉がある中で、その一言だけ、引っかかった。

そう。それこそが不变なのではないか？

彼の言う不变とは『死』の事なのではないか？

人の不变を探したい。

でも、不变があつてしまつては、それは人ではなくヒトになつてしまつ。

ヒトとは人でなくなつてしまつたもの。

死んだ人を人とはみなさないのだとすれば、

何もかもの辻褄が合づ。

けれど・・・

いくら辻褄が合つからといって、私は彼に不变を与える事は出来ない。

死んでしまえば、人として見られなくなつてしまつ。

生きながらにしての「死」

そんな物がこの世に存在するのだろうか・・・？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6529d/>

不变

2010年10月21日22時27分発行